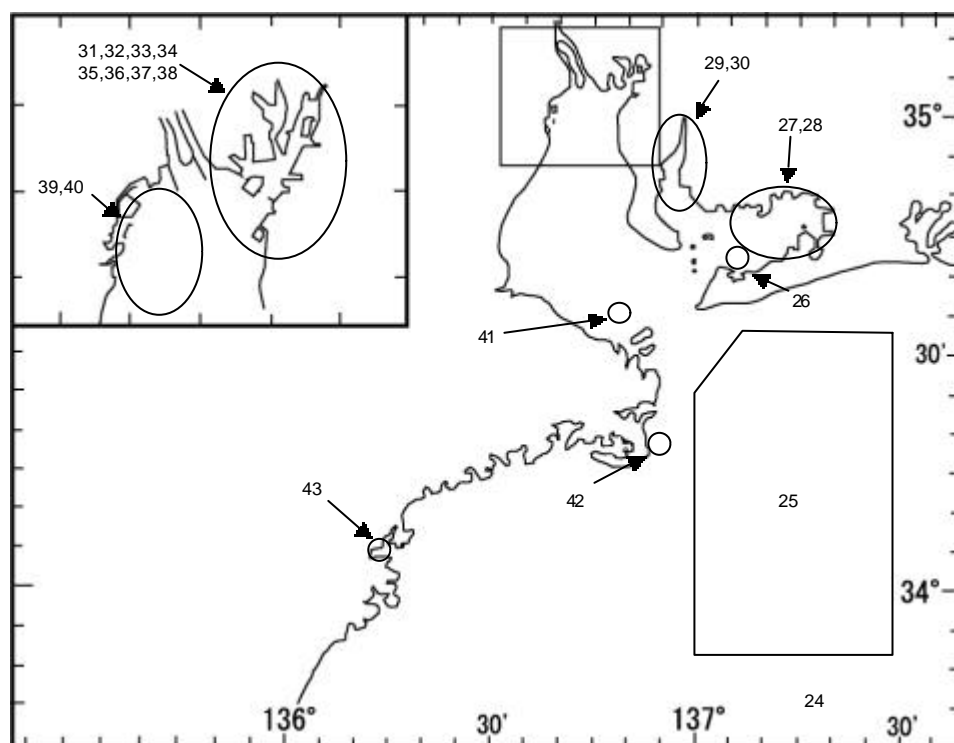


四管区水路通報第 2 号

平成 1 4 年 1 月 1 6 日

第四管区海上保安本部

第 2 4 項	本州南岸	遠州灘	・海底線敷設作業
第 2 5 項	本州南岸	遠州灘	・救難訓練
第 2 6 項	本州南岸	渥美湾、泉港	・防波堤改修工事
第 2 7 項	本州南岸	三河港北部	・水路測量等
第 2 8 項	本州南岸	三河港南部	・防波堤基礎工事
第 2 9 項	本州南岸	衣浦港	・係留施設改修工事
第 3 0 項	本州南岸	衣浦港	・水質調査
第 3 1 項	名古屋港及付近		・環境調査
第 3 2 項	名古屋港		・環境調査
第 3 3 項	名古屋港	第 1 区、第 4 区	・観測機器設置等
第 3 4 項	名古屋港	第 1 区	・防舷材取替工事
第 3 5 項	名古屋港	第 3 区	・防舷材取替作業
第 3 6 項	名古屋港	第 4 区	・水路測量
第 3 7 項	名古屋港	第 4 区	・水路測量
第 3 8 項	名古屋港	第 4 区	・ボーリング調査
第 3 9 項	本州南岸	四日市港	・灯浮標機器点検等作業
第 4 0 項	本州南岸	四日市港、第 3 区	・地盤改良工事
第 4 1 項	伊勢湾南部		・照明弾発射訓練
第 4 2 項	本州南岸	大王崎、波切港	・突堤築造工事
第 4 3 項	本州南岸	尾鷲港	・環境調査



14年24項 本州南岸 - 遠州灘 海底線敷設作業

下図に示す線上で、作業船「アイベラス」(8,334トン)による海底線敷設作業が実施される。

期間 平成14年1月21日～31日(予備日2月1日～5日)まで
備考 沿岸部では潜水作業を伴う。
海図 W61B-1072
出所 四本部警備救難部



14年25項 本州南岸 - 遠州灘 救難訓練

期間 平成14年2月1日 0900～2000
平成14年2月4日～7日(予備日2月8日) 0900～2000
平成14年2月12日～14日(予備日2月15日) 0900～2000
平成14年2月18日～21日(予備日2月22日) 0900～2000
平成14年2月25日～28日 0900～2000

区域 下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 34-33-00N | 137-30-00E | 34-33-12N | 137-29-49E |
| (2) | 33-50-00N | 137-30-00E | 33-50-12N | 137-29-49E |
| (3) | 33-50-00N | 137-00-00E | 33-50-12N | 136-59-49E |
| (4) | 34-25-00N | 137-00-00E | 34-25-12N | 136-59-49E |
| (5) | 34-33-00N | 137-10-00E | 34-33-12N | 137-09-49E |

備考 (1)訓練には飛行機3機,ヘリコプター5機が参加する。
(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海図 W70-W61B
出所 航空自衛隊小牧基地

14年26項 本州南岸 - 渥美湾、泉港 防波堤改修工事

下記地点付近で防波堤改修工事が実施されている。

期 間 平成14年3月26日までの0800～1700

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-39-09N 137-09-41E

34-39-21N 137-09-30E

標 識 作業区域には黄灯付浮標を設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1052

出 所 蒲郡海上保安署

14年27項 本州南岸 - 三河港北部 水路測量等

下記区域で水路測量及び採泥調査が実施される。

期 間 平成14年1月28日～2月15日までの日出～日没

区 域 下記6地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-47-42.1N 137-17-34.7E

34-47-53.9N 137-17-23.9E

(2) 34-47-46.6N 137-17-53.6E

34-47-58.4N 137-17-42.8E

(3) 34-48-02.2N 137-17-48.3E

34-48-14.0N 137-17-37.5E

(4) 34-48-06.7N 137-18-07.2E

34-48-18.5N 137-17-56.4E

(5) 34-47-32.4N 137-18-19.1E

34-47-44.2N 137-18-08.3E

(6) 34-47-23.5N 137-17-41.3E

34-47-35.3N 137-17-30.5E

海 図 W1057A - W1052

出 所 三河港長

14年28項 本州南岸 - 三河港南部 防波堤基礎工事

神野北防波堤東端で防波堤基礎工事が実施される。

期 間 平成14年1月18日～3月29日までの日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-44-44.3N 137-17-08.0E

34-44-56.1N 137-16-57.2E

(2) 34-44-59.0N 137-17-33.9E

34-45-10.8N 137-17-23.1E

(3) 34-44-37.6N 137-17-51.7E

34-44-49.4N 137-17-40.9E

(4) 34-44-22.9N 137-17-25.8E

34-44-34.7N 137-17-15.0E

標 識 工事区域には黄灯付浮標が設置される。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1057A - W1057B - W1052

出 所 三河港長

14年29項 本州南岸 - 衣浦港 係留施設改修工事

下記区域で係留施設改修工事が実施される。

期 間 平成14年1月21日～2月28日までの日出～日没

区 域 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-53-01.8N 136-56-19.2E

34-53-13.6N 136-56-08.5E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。
備 考 潜水作業を伴う。
海 図 W1056
出 所 衣浦港長

14年30項 本州南岸 - 衣浦港 水質調査

下記地点で水質調査が実施される。

期 間 平成14年1月23日(予備日1月24日,25日)の0900~1700

位 置 下記2地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-53-00N 136-58-11E

34-53-12N 136-58-00E

(2) 34-52-42N 136-57-59E

34-52-54N 136-57-48E

海 図 W1056

出 所 衣浦海上保安署

14年31項 名古屋港及付近 環境調査

下記地点で観測機器の設置及び作業船による環境調査が実施される。

期 間 平成14年2月5日~28日(予備日3月1日~15日)までの日出~日没

位 置 1 (観測機器設置)下記2地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 34-56-08.0N 136-47-43.0E

34-56-19.7N 136-47-32.4E

2 (作業船による環境調査)下記5地点

(2) 34-57-49.6N 136-44-17.2E

34-58-01.3N 136-44-06.6E

(3) 34-57-47.2N 136-44-55.9E

34-57-58.9N 136-44-45.3E

(4) 34-57-42.6N 136-45-34.7E

34-57-54.3N 136-45-24.1E

(5) 34-57-32.0N 136-46-54.9E

34-57-43.7N 136-46-44.3E

(6) 34-57-21.5N 136-48-15.1E

34-57-33.2N 136-48-04.5E

標 識 設置箇所には赤白旗、簡易灯及びレーダーリフレクターを設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055B-W95

出 所 名古屋港長、名古屋海上保安部

14年32項 名古屋港 - 環境調査

下記地点で水質調査が実施され、下記区域で目視による水面の異常等の監視調査が実施される。

期 間 平成14年2月1日~3月31日までの日出~日没

(水質調査)

位 置 下記4地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-41.1N 136-53-11.7E

35-03-52.8N 136-53-01.0E

(2) 35-03-27.2N 136-50-41.4E

35-03-38.9N 136-50-30.7E

(3) 35-03-29.6N 136-50-21.4E

35-03-41.3N 136-50-10.7E

(4) 35-00-51.6N 136-50-52.7E

35-01-03.3N 136-50-42.0E

(監視調査)

区 域	1	下記5地点により囲まれる区域				
		(5)	35-03-56.4N	136-53-06.3E	35-04-08.1N	136-52-55.6E
		(6)	35-03-56.0N	136-53-20.1E	35-04-07.7N	136-53-09.4E
		(7)	35-03-46.3N	136-53-19.3E	35-03-58.0N	136-53-08.6E
		(8)	35-02-39.9N	136-52-53.1E	35-02-51.6N	136-52-42.4E
		(9)	35-02-45.4N	136-52-34.6E	35-02-57.1N	136-52-23.9E
	2	下記6地点により囲まれる区域				
		(10)	35-01-49.5N	136-50-55.1E	35-02-01.2N	136-50-44.4E
		(11)	35-02-56.2N	136-50-26.4E	35-03-07.9N	136-50-15.7E
		(12)	35-03-37.2N	136-50-52.9E	35-03-48.9N	136-50-42.2E
		(13)	35-03-38.4N	136-50-11.5E	35-03-50.1N	136-50-00.8E
		(14)	35-02-47.4N	136-49-59.5E	35-02-59.1N	136-49-48.8E
		(15)	35-01-35.1N	136-50-28.9E	35-01-46.8N	136-50-18.2E
	3	下記5地点により囲まれる区域				
		(16)	35-01-49.5N	136-50-55.1E	35-02-01.2N	136-50-44.4E
		(17)	35-01-35.1N	136-50-28.9E	35-01-46.8N	136-50-18.2E
		(18)	35-00-31.9N	136-50-26.2E	35-00-43.6N	136-50-15.5E
		(19)	35-00-02.4N	136-50-45.3E	35-00-14.1N	136-50-34.6E
		(20)	35-01-26.1N	136-51-41.7E	35-01-37.8N	136-51-31.0E
海 図			W 1 0 5 5 A			
出 所			名古屋港長			

14年33項

名古屋港 - 第1区、第4区 観測機器設置等

下記地点で流向流速計設置・点検作業、潜水探査、ボーリング調査及びヘドロの採取が実施され、下図に示す経路で土運船の運搬が実施されている。

期 間 平成14年2月28日までの日出～日没

位 置 (流向流速計設置・点検作業) 下記2地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-00-45.3N 136-47-55.3E 35-00-57.0N 136-47-44.7E

(2) 35-00-38.6N 136-47-55.0E 35-00-50.3N 136-47-44.4E

(潜水探査及びボーリング調査) 下記2地点

(3) 35-01-49.3N 136-47-08.7E 35-02-01.0N 136-46-58.1E

(4) 35-00-46.1N 136-47-53.6E 35-00-57.8N 136-47-43.0E

(ヘドロ採取)

(5) 35-01-49.3N 136-47-08.7E 35-02-01.0N 136-46-58.1E

標 識 (1) 流向流速計設置地点にはオレンジブイ、赤白旗及び黄灯付浮標を設置する。

(2) ボーリングやぐらには赤旗、簡易灯及びレーダー反射板を設置する。

備 考 (1) 警戒船を配備する。

(2) 潜水作業を伴う。

海 図 W 1 0 5 5 A

出 所 名古屋港長



14年34項 名古屋港 - 第1区 防舷材取替工事

下記区域で防舷材の取替工事が実施される。

期 間 平成14年1月21日～3月25日までの日出～日没

区 域 下記2地点を結ぶ線上

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-04-16N 136-53-23E

35-04-28N 136-53-12E

(2) 35-04-08N 136-53-23E

35-04-20N 136-53-12E

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年35項 名古屋港 - 第3区 防舷材取替作業

新宝ふ頭（南1区）の東レC4岸壁で防舷材取替作業が実施されている。

期 間 平成14年2月28日まで（内3日間）の日出～日没

位 置 下記地点付近

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

(1) 35-03-06N 136-53-06E

35-03-18N 136-52-55E

備 考 (1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年36項 名古屋港 - 第4区 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成14年1月21日～23日（予備日1月24日～25日）までの日出～日没

区 域 下記4地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 35-01-01.4N | 136-49-17.3E | 35-01-13.1N | 136-49-06.6E |
| (2) | 35-01-05.5N | 136-49-41.2E | 35-01-17.2N | 136-49-30.5E |
| (3) | 35-00-54.2N | 136-49-44.0E | 35-01-05.9N | 136-49-33.3E |
| (4) | 35-00-54.4N | 136-49-19.0E | 35-01-06.1N | 136-49-08.3E |

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年37項 名古屋港 - 第4区 水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成14年1月21日～25日までの日出～日没

区 域 下記3地点により囲まれる区域

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|
| (1) | 35-01-05.0N | 136-49-39.3E | 35-01-16.7N | 136-49-28.6E |
| (2) | 35-00-54.3N | 136-50-10.9E | 35-01-06.0N | 136-50-00.2E |
| (3) | 35-00-54.5N | 136-49-42.0E | 35-01-06.2N | 136-49-31.3E |

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年38項 名古屋港 - 第4区 ボーリング調査

日光川大橋付近でボーリング調査が実施される。

期 間 平成14年2月1日～3月15日まで

位 置 下記5地点

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | |
|-----|-----------|------------|-----------|------------|
| (1) | 35-04-16N | 136-49-35E | 35-04-28N | 136-49-24E |
| (2) | 35-04-22N | 136-49-34E | 35-04-34N | 136-49-23E |
| (3) | 35-04-32N | 136-49-35E | 35-04-44N | 136-49-24E |
| (4) | 35-04-29N | 136-49-33E | 35-04-41N | 136-49-22E |
| (5) | 35-04-27N | 136-49-29E | 35-04-39N | 136-49-18E |

標 識 ボーリングやぐらには赤旗及び簡易標識灯を設置する。

備 考 潜水作業を伴う。

海 図 W1055A

出 所 名古屋港長

14年39項 本州南岸 - 四日市港 灯浮標機器点検等作業

下記灯浮標で機器点検・交換作業が実施される。

期 間 平成14年1月23日（予備日1月24日～31日）の0900～日没

[日本測地系]

[世界測地系 WGS-84]

- | | | | | | |
|-------|-------------------|-----------|------------|-----------|------------|
| 名称及位置 | (1)四日市港第三航路第一号灯浮標 | 34-58-52N | 136-42-27E | 34-59-04N | 136-42-16E |
| | (2)四日市港第三航路第二号灯浮標 | 34-59-01N | 136-42-41E | 34-59-13N | 136-42-30E |

(3)四日市港第三航路第四号灯浮標	34-59-24N	136-42-22E	34-59-36N	136-42-11E
(4)四日市港第三航路第六号灯浮標	34-59-22N	136-41-53E	34-59-34N	136-41-42E
(5)四日市港第三航路第八号灯浮標	34-59-21N	136-41-30E	34-59-33N	136-41-19E
(6)四日市港霞ヶ浦第十号灯浮標	34-59-19N	136-40-57E	34-59-31N	136-40-46E
(7)四日市港午起第二号灯浮標	34-56-54N	136-39-34E	34-57-06N	136-39-23E
(8)四日市港午起第四号灯浮標	34-57-26N	136-39-15E	34-57-38N	136-39-04E
(9)四日市港午起第六号灯浮標	34-57-37N	136-39-19E	34-57-49N	136-39-08E

備考 警戒船を配備する。
海図 W94
出所 四日市港長

14年40項 本州南岸 - 四日市港、第3区 地盤改良工事

下記区域で地盤改良工事が実施されている。

期間 平成14年3月31日までの日出～日没
区域 下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-59-41.7N 136-40-10.3E	34-59-53.4N	136-39-59.7E
(2)	34-59-35.2N 136-40-17.1E	34-59-46.9N	136-40-06.5E
(3)	34-59-31.9N 136-40-15.3E	34-59-43.6N	136-40-04.7E
(4)	34-59-30.0N 136-40-02.9E	34-59-41.7N	136-39-52.3E
(5)	34-59-33.6N 136-39-59.1E	34-59-45.3N	136-39-48.5E

備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。
海図 W94
出所 四日市港長

14年41項 伊勢湾南部 照明弾発射訓練

下記区域で巡視艇による照明弾発射訓練が実施される。

期間 平成14年1月20日の1800～1900
区域 下記地点を中心とする半径1,000mの円内

[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-35.0N 136-50.0E	34-35.2N	136-49.8E

備考 訓練中は紅色閃光灯を点滅する。
海図 W1051
出所 鳥羽海上保安部

14年42項 本州南岸 - 大王崎、波切港 突堤築造工事

下記区域で突堤築造工事が実施されている。

期間 平成14年3月20日までの0800～1700
区域 下記位置を中心とする半径150mの円内

[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-16-49.5N 136-54-07.1E	34-17-01.5N	136-53-56.5E

標識 作業区域に赤旗付竹竿を設置する。
備考 (1)潜水作業を伴う。
(2)警戒船を配備する。

海 図 5 6 5 0 -79 - W 7 8
出 所 鳥羽海上保安部

- 1 4 年 4 3 項 本州南岸 - 尾鷲港 環境調査
下記区域で潮流・水質・生態系調査が実施される。
- 期 間 平成14年1月22日～2月8日までの日出～日没
- 位 置 1 (潮流調査) 下記2地点
- | | [日本測地系] | [世界測地系 WGS-84] |
|-----|----------------------|----------------------|
| (1) | 34-04-14N 136-12-52E | 34-04-26N 136-12-42E |
| (2) | 34-04-16N 136-14-41E | 34-04-28N 136-14-31E |
- 2 (水質調査、プランクトン・魚卵稚仔調査) 下記3地点
- | | | |
|-----|----------------------|----------------------|
| (3) | 34-04-04N 136-12-51E | 34-04-16N 136-12-41E |
| (4) | 34-04-15N 136-13-40E | 34-04-27N 136-13-30E |
| (5) | 34-04-23N 136-14-22E | 34-04-35N 136-14-12E |
- 3 (潮間帯生物調査) 下記2地点
- | | | |
|-----|----------------------|----------------------|
| (6) | 34-04-19N 136-12-25E | 34-04-31N 136-12-15E |
| (7) | 34-03-57N 136-12-42E | 34-04-09N 136-12-32E |
- 4 (干潟生物調査) 下記地点
- | | | |
|-----|----------------------|----------------------|
| (8) | 34-03-38N 136-12-45E | 34-03-50N 136-12-35E |
|-----|----------------------|----------------------|
- 5 (藻場調査) 下記2地点を結ぶ線及び陸岸で囲まれる区域
- | | | |
|------|----------------------|----------------------|
| (9) | 34-04-37N 136-13-22E | 34-04-49N 136-13-12E |
| (10) | 34-03-36N 136-13-37E | 34-03-48N 136-13-27E |
- 備 考 潜水作業を伴う。
- 海 図 W 1 0 5 9
- 出 所 尾鷲海上保安部

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 水路部 監理課 図誌係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12

名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁水路部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

1 平成14年3月までは・・・

- ・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成12年4月からは世界測地系で刊行しており、平成14年3月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。
- ・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いいたします。
- ・従来の日本測地系海図は、平成13年10月から段階的に廃版され、平成14年3月末までに全て廃版となります。
- ・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合があります。

2 平成14年4月以降は・・・

- ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。
- ・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、同14年3月改版予定)を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期 平成13年10月～11月

東京湾
伊勢湾及び付近
大阪湾及び紀伊水道
瀬戸内海
本州南岸
四国南岸

時期 平成13年11月～14年3月

九州沿岸
本州北西岸

時期 平成13年12月～14年3月

北海道沿岸

時期 平成14年1月～2月

本州東岸

時期 平成14年1月～3月

南方・南西諸島

(注) 以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。

